

第7章 公害に関する苦情の状況およびその処理

第1節 苦情の発生状況

第1 公害種目別件数

昭和46年(度)中に府公害室および市町村に寄せられた苦情件数は5,879件で、これを種目別に見ると表-87のとおり騒音が全体の52.0%を占めている。

表-87 種目別苦情件数

種目	ばい煙	ガ ス	ふんじん	排 液	騒 音	振 動	計
件 数	695 (620)	353 (215)	465 (363)	473 (328)	3060 (3049)	833 (831)	5879 (5406)

(注) ()内は事務委任市町受付分

第2 用途地域別件数

都市計画法による用途地域別の苦情件数は表-88のとおりであり、住居地域における苦情件数が全体の44.5%を占めている。

表-88 用途地域別苦情件数

用途地域 \ 種目	ばい煙	ガ ス	ふんじん	排 液	騒 音	振 動	計
住 居	238 (197)	112 (45)	141 (85)	200 (147)	1590 (1583)	335 (335)	2616 (2392)
商 業	112 (107)	24 (16)	21 (18)	36 (36)	279 (279)	71 (71)	543 (527)
準 工 業	147 (132)	112 (76)	144 (121)	96 (65)	623 (623)	242 (242)	1364 (1259)
工 業	196 (184)	101 (78)	156 (139)	85 (62)	453 (453)	165 (165)	1156 (1081)
そ の 他	2 (-)	4 (-)	3 (-)	56 (18)	115 (111)	20 (18)	200 (147)
計	695 (620)	353 (215)	465 (363)	473 (328)	3060 (3049)	833 (831)	5879 (5406)

(注) ()内は事務委任市町受付分

第3 月別苦情件数

月別の苦情件数は表-89, 90のとおりであり、夏期に苦情が多い。

表-89 月別苦情件数

年 月	種 目	ばい煙	ガ ス	ふんじん	排 液	計	
昭和46年	4月	72 (62)	27 (18)	40 (32)	44 (28)	183 (140)	
	5月	79 (73)	31 (21)	38 (34)	39 (24)	187 (152)	
	6月	76 (65)	44 (23)	48 (31)	39 (30)	207 (149)	
	7月	46 (41)	31 (17)	43 (33)	48 (34)	168 (125)	
	8月	54 (49)	31 (16)	49 (37)	40 (33)	174 (135)	
	9月	70 (67)	27 (18)	34 (31)	46 (26)	177 (142)	
	10月	44 (36)	33 (16)	35 (30)	57 (41)	169 (123)	
	11月	47 (43)	21 (18)	34 (33)	37 (25)	139 (119)	
	12月	48 (44)	25 (20)	42 (33)	31 (20)	146 (117)	
	昭和47年	1月	54 (48)	22 (16)	22 (14)	25 (22)	123 (100)
		2月	46 (43)	17 (15)	26 (22)	37 (25)	126 (105)
		3月	59 (49)	44 (17)	54 (33)	30 (20)	187 (119)
計		695 (620)	353 (215)	465 (363)	473 (328)	1986 (1526)	

(注) ()内は事務委任市受付分

表-90 月別苦情件数

年 月	種 目	騒 音	振 動	計
昭和46年	1月	177 (173)	57 (56)	234 (229)
	2月	160 (159)	75 (74)	235 (233)
	3月	267 (267)	92 (92)	359 (359)
	4月	248 (248)	74 (74)	322 (322)
	5月	257 (257)	68 (68)	325 (325)
	6月	349 (349)	68 (68)	417 (417)
	7月	419 (416)	72 (72)	491 (488)
	8月	336 (334)	79 (79)	415 (413)
	9月	282 (282)	70 (70)	352 (352)
	10月	219 (219)	59 (59)	278 (278)
	11月	194 (194)	58 (58)	252 (252)
	12月	152 (151)	61 (61)	213 (212)
計	3060 (3049)	833 (831)	3893 (3880)	

(注) ()内は事務委任市町受付分

第4 業種別件数

業種別にみた苦情件数は表-91のとおりであり、鉄鋼・非鉄金属および金属製品製造業が全体の37.8%を占めている。

表-91 業種別苦情件数

業種	ばい煙	ガス	ふんじん	排液	騒音	振動	計
織 維	25 (19)	4 (-)	5 (1)	24 (11)	153 (153)	23 (23)	234 (207)
化学・石油	41 (35)	80 (61)	64 (54)	58 (41)	85 (85)	17 (17)	345 (293)
窯業・土石	33 (25)	5 (1)	37 (27)	7 (5)	57 (56)	13 (13)	152 (127)
鉄鋼・非鉄金属	119 (104)	54 (33)	96 (72)	35 (27)	458 (458)	161 (161)	923 (855)
金属製品	90 (72)	95 (45)	96 (65)	109 (71)	662 (656)	248 (247)	1,300 (1,156)
そ の 他	387 (365)	115 (75)	167 (144)	240 (173)	1,645 (1,641)	371 (370)	2,925 (2,768)
計	695 (620)	353 (215)	465 (363)	473 (328)	3,060 (3,049)	833 (831)	5,879 (5,406)

(注) ()内は事務委任市町受付分

第2節 苦情の処理状況

第1 処理状況

昭和46年度に府公害室および市町村で処理された件数は2,960件（騒音、振動については大阪市分を除く。）で、これを種目別にみると表-92のとおりである。

また、府警察に寄せられた苦情の状況は表-93のとおりであり、農畜産関係の苦情の状況は表-94のとおりである。

表-92 種目別処理件数

ばい煙	601 (486)
ガス	342 (174)
ふんじん	377 (263)
排液	447 (300)
騒音	981 (951)
振動	212 (204)
計	2,960 (2,378)

(注) 1 ()内は事務委任市町処理分

2 騒音、振動については大阪市分を除く。

表-93 昭和46年度公害関係苦情受理件数

公害種目 月別	大気汚染		水質 汚濁	騒音		振動	悪臭	その他	計
	一般	交通		一般	交通				
昭和46年 4月	12 (5)	0 (0)	4 (3)	74 (57)	7 (6)	8 (4)	29 (11)	3 (1)	137 (87)
5月	15 (9)	0 (0)	14 (7)	56 (44)	7 (7)	8 (5)	33 (18)	4 (4)	137 (94)
6月	11 (6)	0 (0)	15 (7)	76 (57)	22 (19)	4 (1)	38 (18)	2 (2)	168 (110)
7月	15 (8)	1 (1)	9 (4)	93 (78)	9 (8)	6 (4)	40 (30)	0 (0)	173 (133)
8月	20 (15)	1 (0)	10 (6)	87 (65)	3 (3)	11 (6)	45 (22)	0 (0)	177 (117)
9月	18 (9)	2 (0)	10 (6)	71 (54)	5 (5)	4 (2)	22 (8)	0 (0)	132 (84)
10月	21 (12)	1 (0)	12 (4)	61 (40)	3 (3)	3 (3)	36 (28)	0 (0)	137 (84)
11月	10 (4)	0 (0)	7 (4)	55 (42)	3 (2)	6 (3)	22 (15)	0 (0)	109 (70)
12月	12 (8)	0 (0)	9 (3)	55 (44)	4 (3)	5 (5)	26 (18)	3 (3)	114 (84)
昭和47年 1月	7 (3)	3 (3)	4 (1)	46 (37)	5 (4)	7 (3)	27 (13)	0 (0)	99 (64)
2月	9 (5)	0 (0)	8 (4)	55 (44)	5 (4)	6 (4)	19 (12)	6 (6)	108 (79)
3月	9 (5)	2 (2)	3 (2)	62 (52)	1 (1)	4 (1)	28 (20)	0 (0)	109 (83)
計	159 (89)	10 (6)	105 (51)	791 (614)	74 (65)	72 (41)	371 (207)	18 (16)	1,600 (1,089)
主管行政 機関へ処 置を依頼 したもの など	70	4	54	177	9	31	164	2	511

(注) ()内は警察において「話し合い」、「警告」および「検挙」により解決した件数を示し、そのうち検挙は、廃棄物及び清掃に関する法律違反22件、河川法違反7件、軽犯罪法違反1件、建築基準法違反1件の計31件である。

表-94 昭和46年度農畜産関係苦情発生状況

公害の種類	発生原因	受理年月日	被害対象	被害場所	被害状況	措置
水質汚濁	工場排水	46.4.20	水稲、土壌	岸和田市下松町	稲の結実不良、重金属汚染	原因調査、分析、報告、完了 (鉛過剰障害) 46.6.16
"	工場排水	4.23	水稲	堺市鳳南町	減収	原因調査、報告、完了 (工場による補償)46.12.6
"	工場排水	4.27	水稲、土壌	東大阪市加納	重金属汚染	原因調査、分析、報告、完了 (汚染物質の使用停止) 46.6.1
その他(臭気)	養豚場	5.10	生活環境	吹田市南吹田	悪臭	原因調査、報告、完了 46.5.30
水質汚濁	工場排水	5.14	農作物全般	寝屋川市仁和寺	廃油による作物被害	原因調査、分析、報告、完了 (基準内、影響なし) 46.6.4
"	工場排水	5.24	水稲	美原町東多治井	水稲枯死	原因調査、報告、完了 (根ぐされ症状) 46.5.24
"	処理場廃油	5.19	水稲、そ菜	枚方市春日	廃油による土壌汚染	原因調査、報告、完了 (処理剤投与、指導) 46.5.21
"	農薬	6.1	養殖稚コイ	八尾市高安町服部川	稚コイ50万尾へい死	原因調査、報告、完了 (当事者示談) 46.6.1
"	工場排水	6.2	沿岸魚類	大阪湾漁場	異臭、奇形魚発生、漁獲量減少	原因調査、報告、完了 (補償交渉未結)
その他	不明	6.5	麦	堺市陶器北	麦による食中毒	原因調査、報告、完了 (赤かび病) 46.6.7
水質汚濁	廃油	7.1	水稲、果樹	茨木市西道祖本	成育不良	原因調査、報告、完了 (湿害、営農指導) 46.7.10
"	工場廃油	7.16	水稲	河内長野市野作町、上原町	生育障害、減収	原因調査、報告、完了 (営農指導) 46.8.9
"	不法投棄(液体)	7.19	水稲	松原市岡町	生育障害、枯死	原因調査、分析、報告、完了 (強酸、高濃度銅障害、土壌改良剤の施用指導) 46.7.31
その他(臭気)	養鶏	8.15	生活環境	寝屋川市石津南町	悪臭	原因調査、指導、完了 (鶏糞乾燥機更新)46.8.31
水質汚濁	廃油	9.18	水稲、植木	池田市木部町	廃油による汚染	原因調査、分析、報告、完了 (営農指導) 46.10.11
"	工場排水	10.2	土壌	高槻市下田辺	重金属汚染	原因調査、分析、報告、完了 (影響なし) 46.12.1
"	工場排水	10.14	土壌農作物全般	寝屋川市寝屋	重金属汚染、減収	原因調査、分析、説明、完了 (地元営農指導説明) 46.10.19
"	工場排水	10.8	水稲	羽曳野市広瀬	窒素過多、腐敗	原因調査、分析、報告、完了 (営農指導) 46.10.21
"	酪農	10.15	水稲	堺市畑	窒素過多	原因調査、指導、完了 (牛糞焼却炉設置)47.3.31
大気汚染	工場排ガスばいじん	10.25	水稲	岸和田市作才町	枯死	原因調査、分析、報告、完了 46.11.30

公害の種類	発生原因	受理年月日	被害対象	被害場所	被害状況	措置
大気汚染	焼却場ばいじん	46.11.5	いちご	柏原市円明寺	着色不良	調査、報告、完了 (当事者交渉) 47.4.28
水質汚濁	工場排水	10.15	土壌、水稲	堺市 大阪市東住吉区 加美、生野区巽 高槻市如是等 八尾市	重金属汚染	調査、分析、報告、完了 46.11.15
大気汚染	工場排ガスばいじん	11.18	土壌、水稲	松原市高見の里	重金属汚染	原因調査、分析、報告、完了 (汚染なし) 46.12.2
水質汚濁	産業廃棄物	1.26	水稲	門真市下島町	重金属汚染、減収	原因調査、分析、報告、完了 (汚染なし) 47.3.18
"	都市汚水	2.3	水稲	大東市野崎	農薬、重金属汚染	原因調査、分析、報告、完了 (汚染なし) 47.3.18
大気汚染	工場排ガスばいじん	2.18	土壌、水稲	高槻市下田辺	重金属汚染	原因調査、分析、報告、完了 47.3.6
水質汚濁	工場排水	2.24	土壌	高槻市東五百住町	重金属汚染	原因調査、分析、報告、完了 47.3.23
大気汚染	工場排ガスばいじん	43.～	スモモ	柏原市東条	結実不良	(調査中)
水質汚濁	畜産業(酪農養豚)	45.5～	生活環境	忠岡町牛滝川水系	水質汚濁	原因調査、指導(焼却炉設置の助成) 47.3.31

第2 処理内容

苦情の処理内容は表-95のとおりであり、防除施設の設置改善が全体の約40%を占めている。

表-95 苦情処理内容

内容	種目	ばい煙	ガス	ふんじん	排液	騒音	振動	計
防除施設の設置改善		304 (284)	189 (134)	216 (164)	188 (141)	270 (267)	10 (10)	1,177 (1,000)
生産工程の改善		75 (73)	14 (12)	60 (57)	26 (24)	187 (187)	51 (51)	413 (404)
工場移転		19 (16)	23 (6)	16 (11)	12 (7)	72 (72)	9 (9)	151 (121)
作業廃止		38 (17)	25 (4)	14 (5)	11 (6)	34 (32)	15 (15)	137 (79)
他機関へ移管		64 (24)	19 (5)	17 (3)	31 (12)	22 (-)	6 (-)	159 (44)
その他		101 (72)	72 (13)	54 (23)	179 (110)	396 (393)	121 (119)	923 (730)
計		601 (486)	342 (174)	377 (263)	447 (300)	981 (951)	212 (204)	2,960 (2,378)

- (注) 1. ()内は事務委任市町受付分
 2. 苦情処理件数には前年度からの繰越分を含む。
 3. 騒音、振動については大阪市分を除く。

第3節 未規制公害に関する苦情の発生状況

昭和46年度中に府公害室に寄せられた苦情のうち現行法令または府公害防止条例で規制されていない発生源によっておこったものは表-96のとおりである。これらの苦情については、関係機関の協力を得て必要な措置を行なった。

表-96 未規制公害に関する苦情件数

(昭和46年度)

種 別	苦 情 の 内 容	件 数
悪 臭	養豚・養鶏場等からの悪臭	4
騒 音	航空機による騒音	2
振 動	電車走行による軌道振動	1
そ の 他	空港問題全般	3
計		10